



群青

校訓
自主・自律

学校教育目標

『志を持ち、学び合い、
高め合う』生徒



小山中・学校だより
第3号 H27. 6. 8

1年「焼津・海の学習」2年「社会体験学習」3年「修学旅行」を通して、学び合い 響き合いながら、また一つ成長しました

3年生修学旅行 京都・奈良では、「日本の伝統文化」を学び、 大阪では「商人体験」を通して職業について学びました

3年生は5月20日（水）21日（木）22日（金）の2泊3日で学年最大行事である「修学旅行」に行ってきました。三日間ともに好天に恵まれ充実した修学旅行となりました。1日目は法隆寺の五重塔や金堂、薬師寺など、多くの国宝や重要文化財をじっくり見学しました。世界遺産登録された東大寺では大仏の大きさに思わず歓声があがりました。2日目は「大阪商人体験学習」でした。今年の3年生は、1年生の時から「地域との結びつき」をテーマに地域奉仕活動やボランティア活動を行ってきました。そして自分たちがいつもお世話になっている地域に対して、何かできることはないかと話し合い、地元の名産物を大阪で売って、地元をアピールしてくることを計画してきました。この体験では、地元（小山町）の商品のよさを大阪のお客さん相手にアピールしながら売りました。持参した小山町の特産品が売り切れたときは「やった！よかった！」という声が上がりました。最終日は京都でのタクシーを使つての班別見学でした。事前学習で、班ごと話し合いを何度も重ねて計画してきました。金閣寺や銀閣寺、二条城や清水寺などを小グループで行動しながら、思い出をつくりました。次々と日本の伝統文化や古人の思いに触れ、生徒の顔も驚きと満足感に満ちあふれていました。三日間を通して、生徒は集合時間や生活の約束を意識して、小山中生徒としての誇りを持った活動ができました。



2年生は社会体験学習で、職業について学んできました

5月20日（水）～22日（金）の2泊3日で、2年生は鎌倉・東京等に「社会体験学習」行ってきました。天候にも恵まれ、約半年間をかけて計画し、準備を重ねてきました。スローガンは「過去・現在・未来を学ぶ旅 いざ鎌倉！いざ東京！」です。学校では体験できないさまざまな貴重な体験を通して生徒たちの成長が見られました。

1日目は「鎌倉の班別研修」でした。さわやかな初夏の陽気の中、古都・鎌倉を散策しました。2日目は「東京テーマ別研修」で12のグループに分かれ、伝統工芸体験や工場見学を行い、ものづくりのすばらしさを体験しました。日本の伝統的な工芸技術や職人の卓越した技能に触れて、日本の技術の基礎のすごさを学びました。3日目は「横浜・川崎学級別研修」でした。「東芝未来科学館」「日産車体湘南工場」等を見学し、日本の最先端の技術や施設見学をテーマにしたものづくりを研修しました。これらの体験学習は、キャリア教育の一貫として、望ましい職業観や勤労意識、社会人・職業

人としての基礎的な資質や能力の育成をねらいとしています。「社会体験学習」を通して感じたことは、生徒たちは皆、自主自律の精神を発揮し、積極的に学ぶ姿勢が顕著でした。必ず将来への生き方や職業感にいい影響を与えてくれることになると思います。3日間の体験学習で学んだことを、秋に予定している職場体験学習につなげていきたいと考えています。



鎌倉学習



皮革工芸



提灯見学

1年生は焼津での、宿泊体験学習を行い、チームワークの大切さを学んできました

5月19日（火）から1泊2日で1年生が「焼津・海の学習」に行ってきました。1日目は「カヌー体験」の予定でしたが波が荒く、中止になり、「サイクリング体験」「ディスカバリーパークでのプラネタリウム体験」を行いました。夜は焼津名物の「黒はんぺんづくり」を行い、手作りはんぺんを皆で食べました。2日目は「ウォークラリー」です、チームワークを生かしてチェックポイントをクリアして全員ゴールまでたどり着きました。この1泊2日の学年行事で学んだことを聞くと、「チームワークの大切さ」「時間の大切さ」「海や空の大きさ」「公共の場での過ごし方」「先を見通す力」等の意見が生徒から出されました。1年生は、この「焼津・海の学習」を通して、仲間のよさや協力して活動するすばらしさを学び、一つまた成長することができました。



ウォークラリー



サイクリング



黒はんぺんづくり

**後援会活動にご協力ありがとうございます
生徒も誇りを持って部活動に励んでいます**

「地域の子どもは地域で育てよう」の趣旨で小山中学校後援会が発足してから33年目を迎えました。お陰様で、昨年度の中体連では、野球部が3位入賞を果たし、陸上部（駅伝部）が東部大会で男女ともに3位入賞を果たし、駿東地区総合優勝の優勝旗を手にし、男女そろっての県大会出場となりました。県大会では男子が9位、女子が8位と検討しました。また、秋の大会では、女子ソフトテニス部が駿東地区3位で東部大会出場、野球部は駿東地区大会で念願の優勝を成し遂げ、「静岡県中学校選抜野球大会」に出場しました。また他の部活動においても、大会等の入賞までつながらなくても、生徒たちの心身の成長が確実になされています。子どもたちの部活動が充実できているのも、後援会の皆様の御支援、御協力によるものと心より感謝申し上げます。

※平成26年度の小山中後援会会計決算報告を載せさせていただきます。平成27年度も昨年同様御支援よろしく願いいたします。

平成26年度 小山中後援会会計決算報告書

項 目	金 額
収入総額	3,115,205
支出総額	2,344,865
差引残額	770,340

【収入の部】					単位	(円)
項 目	予 算	決 算	額 比	較	摘 要	
繰越金	1,224,224	1,224,224		0	前年度繰越金	
会費	1,915,600	1,890,700		24,900	700円×2,701世帯	
雑収入	176	281		△ 105	貯金利息	
合 計	3,140,000	3,115,205		24,795		

【支出の部】					単位	(円)
項 目	予 算	決 算	額 残	額	摘 要	
事務費	5,000	0	5,000			
消耗費	20,000	0	20,000			
部活動費	3,105,000	2,026,165	760,135		中体連各種大会バス代等 (野球部・陸、女バレー部・女子バレー部・男、女子テニス部、サッカー部・女子テニス部・剣道部・新伝部・吹奏楽部)	
		73,314			吹奏楽部、陸上部・サッカー代・バス代含む	
		245,386			部活動登録料、参加料・吹奏楽講師料等	
予備費	10,000	0	10,000			
合 計	3,140,000	2,344,865	795,135			

収支決算関係証書類及び、帳簿等すべて正確であることを認めます。

※繰越金については、会費の納入がはじまる6月末までの各部活動の登録料、参加料、バス代等の支出にあてさせていただきます。

平成27年3月25日

後援会会計監査

後援会会計監査

藤又 陽子
芹沢 紀美江